

# 取組状況の評価について

【資料2】

## ➤ 評価方法

部会制による審議 2日間に分けて審議（5月中予定）

## ➤ 評価事業数について

アクションプランに記載の各事業について、

前年度の取組状況について担当課が自己評価を実施

目指すべき方向性との関連事業が **204事業**、審議対象事業の絞り込みが必要

（例）審議事業数10 各日5事業を審議 1事業約20分の審議

審議事業数14 各日7事業を審議 1事業約15分の審議

## ➤ 評価事業の選定

事業評価まとめ表（資料3）や、

個々の事業評価シートを参考に選定

※方向性ごとの事業数にばらつきがあるため、  
各項目から2事業以上選定いただく

### 【目指すべき方向性と関連事業数】

（1）健全かつ成長につながる行財政運営・・・**119事業**

（2）歳入増につながる施策の創出・強化・・・**22事業**

（3）ファシリティマネジメントの推進・・・**43事業**

（4）多様な主体との連携・協創・・・**88事業**

（5）機動的な組織運営に向けた仕事の進め方・働き方の改革・・・**22事業**